

木の祭り

新美南吉

青空文庫

木に白い美しい花がいっぱいさきました。木は自分のすがたがこんなに美しくなつたので、うれしくてたまりません。けれどだれひとり、「美しいなあ」とほめてくれるものがないのでつまらないと思いました。木はめつたに人のとおらない緑の野原のまんなかにぽつんと立つていたのであります。

やわらかな風が木のすぐそばをとおつて流れていきました。その風に木の花のにおいがふんわりのつていきました。においは小川をわたつて麦畑をこえて、崖がけつぶちをすべりおりて流れていきました。そしてどうどうちようちようがたくさんいるじやがいも畑まで、流れてきました。

「おや」とじやがいもの葉の上にとまつていた一ぴきのちようが
鼻はなをうごかしていいました。「なんてよいにおいでしよう、ああ
うつとりしてしまう。」

「どこかで花がさいたのですね。」と、別の葉にとまつっていた
ようがいいました。「きつと原つばのまんなかのあの木に花がさ
いたのですよ。」

それからつぎつぎと、じやがいも畠にいたちようちようは風に
のつてきたところよいにおいに気がついて、「おや」「おや」と
いつたのでありました。

ちようちようは花のにおいがとてもすきでしたので、こんなに
よいにおいがしてくるのに、それをうつちやつておくわけにはま

いりません。そこでちようちょうたちはみんなでそุดんをして、木のところへやつていくことにきめました。そして木のためにみんなで祭りをしてあげようということになりました。

そこではねにもようのあるいちばん大きなちようちょうを先にして、白いのや黄色いのや、かれた木の葉みたいなのや、小さなさなしじみみたいなのや、いろいろなちようちょうがにおいの流れてくる方へひらひらと飛んでいきました。崖がけつぶちをのぼつて麦畠をこえて、小川をわたつて飛んでいきました。

ところが中でいちばん小さかつたしじみちようははねがあまりつよくなかったので、小川のふちで休まなければなりませんでした。しじみちようが小川のふちの水草みずくさの葉にとまつてやすんで

いますと、となりの葉のうらにみたことのない虫が一匹きうつらうつらしていることに気がつきました。

「あなたはだあれ。」としじみちようがききました。

「ほたるです。」とその虫は眼をさまして答えました。

「原っぱのまんなかの木さんのところでお祭りがありますよ。あなたもいらっしゃい。」としじみちようがさそいました。ほたる

が、

「でも、わたし私は夜の虫だから、みんなが仲間にしてくれないでしょう。」といいました。しじみちようは、

「そんなことはありません。」といつて、いろいろにすすめて、とうとうほたるをつれていきました。

なんて楽しいお祭りまつりでしよう。ちょうどやうたちは木のまわりを大きなぼたん雪のようなどびまわつて、つかれると白い花にとまり、おいしい蜜みつをお腹なかいっぱいごちそうになるのでありました。けれど光がうすくなつて夕方になつてしましました。みんなは、「もつと遊んでいたい。だけでもうじきまくら暗になるから。」とためいきをつきました。するとほたるは小川のふちへとんでいつて、自分の仲間なかまをどつさりつれてきました。一つ一つのほたるが一つ一つの花の中にとまりました。まるで小さいちようちんが木にいっぱいともされたようなぐあいでした。そこでちょうどやうたちはたいへんよろこんで夜おそくまで遊びました。

青空文庫情報

底本：「（）んぎつね 新美南吉童話作品集1」てのり文庫、大日本図書

1988（昭和63）年7月8日第1刷発行

底本の親本：「校定 新美南吉全集第三巻」大日本図書

1980（昭和55）年7月31日初版第1刷発行

初出：「幼稚園と家庭 毎日のお話」育英書院

1936（昭和11）年11月15日

入力：めいこ

校正：鈴木厚司、もりみつじゅんじ

2003年9月29日作成

2012年5月8日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

木の祭り

新美南吉

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>